

[015]学生法政論集表紙奥付等

<https://hdl.handle.net/2324/4377912>

出版情報：学生法政論集. 15, 2021-03-24. Hosei Gakkai (Institute for Law and Politics) Kyushu University
バージョン：
権利関係：

編集後記

論文を書くことは、調べて、考えて、根拠を示しつつ論理的な構造をもった長文を書くという点で、汎用性があり、学生のみなさんには、今後、どのような進路をとろうとも、貴重な経験になると思います。指導していただいた先生方、審査にあたってくださった先生方、ありがとうございました。(爺)

コロナ禍は私たちの暮らしを随分大きく変えてしまいました。この大きな社会変革の時期にあつて、寄稿された学生の皆さんは大いに悩んだことでしょう。明確な問題意識を持ち、調査し、精読し、主張にしてまとめることは大変だったことだろうと思います。きっとこれからの人生において大きな糧になったに違いありません。(KM)

応募頂いた皆様、有り難うございました。我々にはない、学部生らしい斬新な切り口の論稿、大変興味深く拝読いたしました。論文を執筆するというのは、貴重な経験です。アカデミズムを追究することから得られる充実感とともに、自分の意図を精確に伝えることの難しさも痛感されたことでしょう。今後、さまざまな文章を作成する機会があると思いますが、この経験を活かして頑張ってください。(TK)

論文を書き、ある結論を導くためには、膨大な情報を整理しながら自分の考えを論理的に組み立てるという大変な時間と労力が必要です。今回初めてそれに挑戦した皆さんの論文は大変価値のあるものだと思います。今の時代、テクノロジーの進化と共に社会は加速度的に変化して複雑になっています。これからの時代を担う皆さんには、視野を広げて、柔軟な発想・思考を失わずに努力を続けてほしいと思います。今後の活躍を期待しています。(SVU)

応募論文数が少なかったのは、このような状況のせいでしょうか。実際、資料を集め、論文を書く作業は、例年以上に大変だったと思います。とにかく、応募されてくださった方々、本当にご苦労様でした。論文を執筆し、それが最終的に活字となる。このことが、学生時代の、最高の思い出となることは、間違いありません。来年は、数多くの論文が応募されることを、こころから願っております。(KT)

学生時代の柔らかい頭で色々なことを考えながら物を書くという作業は、それ自体がとても貴重な経験だと思います。今回果敢に応募した皆さんは、この経験を活かして、どうかさらに飛躍してください。そして、来年度も、意欲あるチャレンジをお待ちしています。(A. E)